

オーバルネクストETF情報

2013年7月22日号



TEL 03(5641)5777

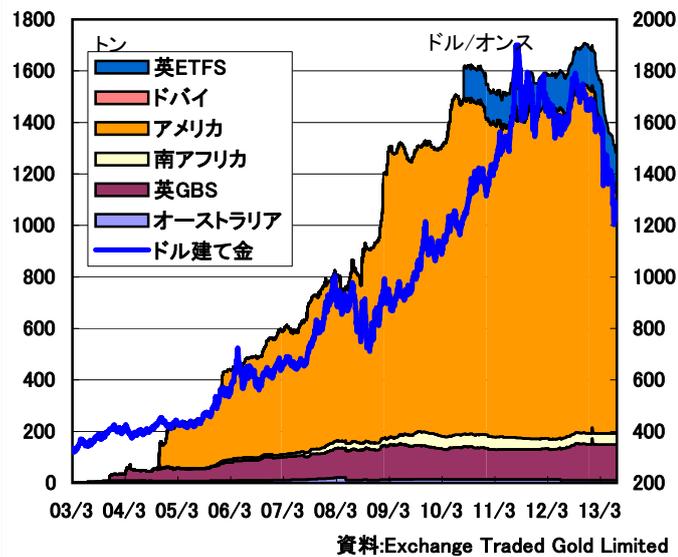
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

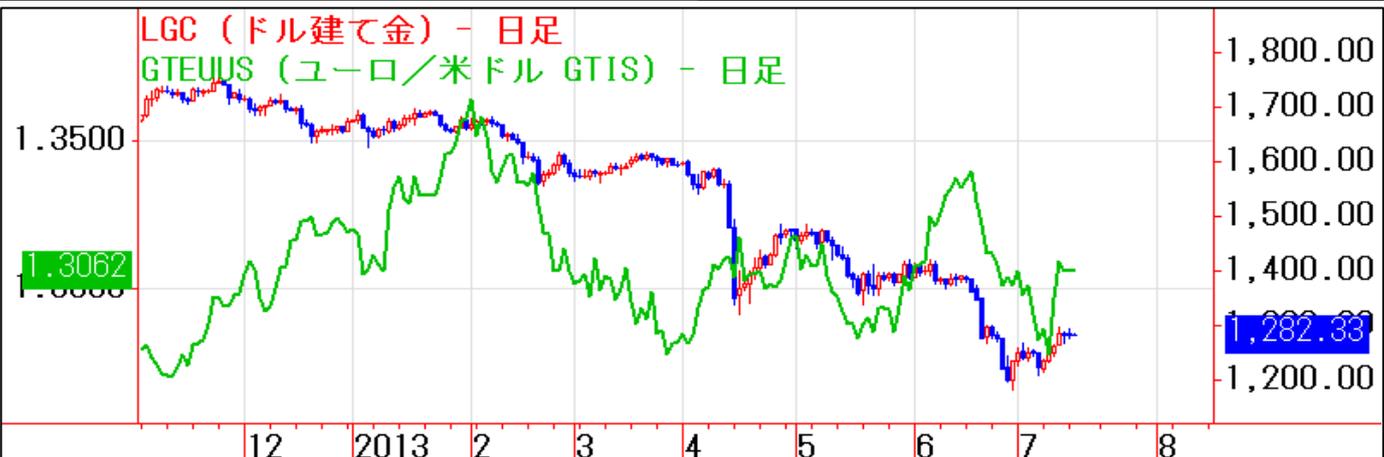
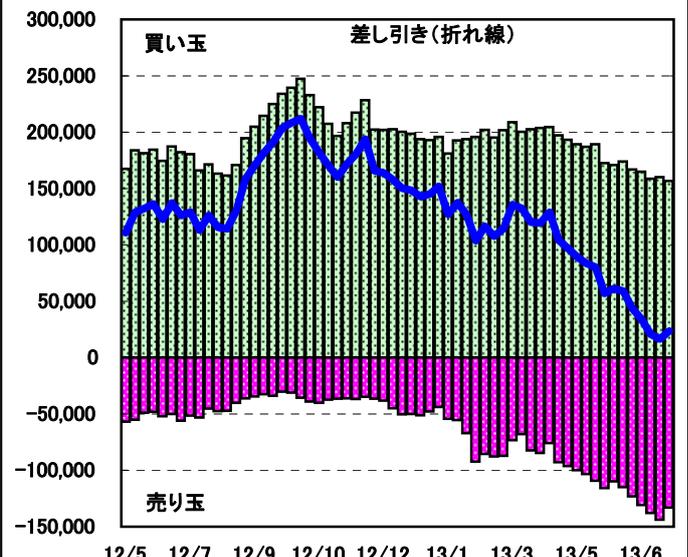
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は1,300ドル台回復で買い戻し主導で上昇の可能性

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月16日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは2万3,462枚となり、前週の1万6,557枚から拡大した。今回は手じまい売りが3,643枚、買い戻しが1万0,548枚入り、買い越しを6905枚拡大した。19日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比6.61トン減の932.46トンとなり、2009年2月以来の低水準となった。パーナキ米連邦準備理事会(FRB)議長の議会証言では、資産買い入れ縮小は景気次第との見方が示されたが、買い入れ縮小見通しに変わりはなく、投資資金の流出が続いている。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、米FRBの資産買い入れ縮小観測の後退などを受けて堅調となった。またG20財務相・中央銀行総裁会議で、金融緩和策を縮小、転換する場合は金融市場に不安を与えないよう慎重を期すと約束されたことを受け、週明けは1,300ドル台を回復した。先物市場でファンド筋の売り玉が多く残っており、買い戻し主導で上昇する可能性がある。ただ米経済指標も焦点であり、好調な内容になると、上値が抑えられるとみられる。

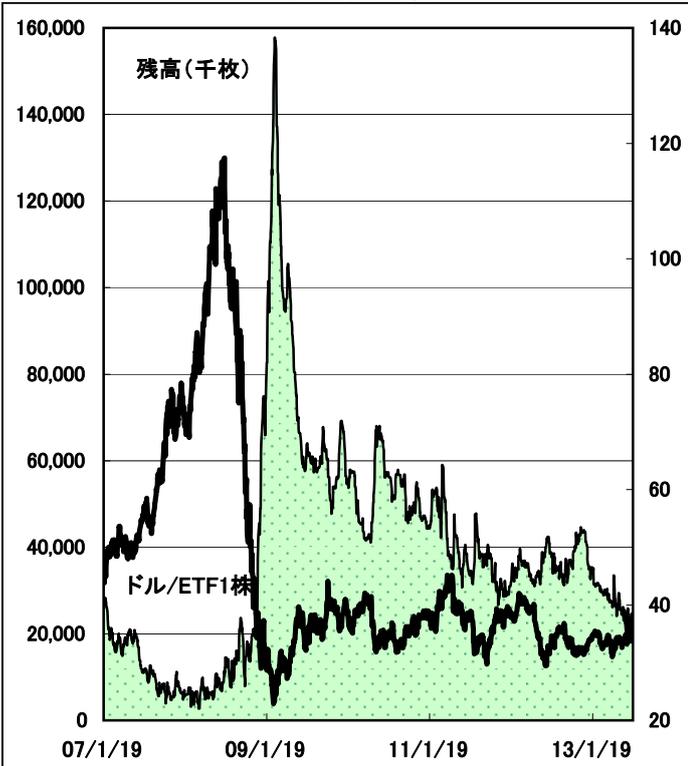
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

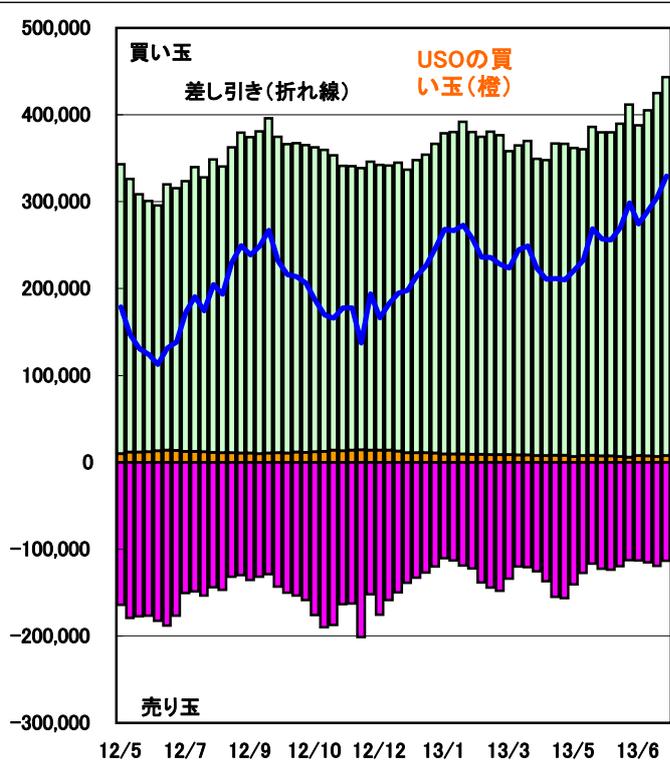
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月19日時点で2,060万株となり、前週末比250万株減少した。前週のニューヨーク原油は、在庫減少や米国の景気回復を受けて2012年3月以来の高値109.32ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は19日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,499枚(同1,840枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で0枚となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月16日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は44万3,242枚(前週42万4,926枚)、売り玉は11万3,793枚(同11万9,534枚)で32万9,449枚買い越しとなり、前週の30万5,392枚買い越しから、2万4,057枚買い越し幅を拡大した。2週連続で過去最高を更新した。USOの買い玉は大口投機家の1.7%(同1.5%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が9万4,202枚(同9万6,461枚)、売り玉は3万1,442枚(同2万8,725枚)で6万2,760枚買い越し(同6万7,736枚買い越し)に縮小した。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/7/15	37.67	4,741,846	23,900	8,499			9/13
13/7/16	37.48	3,229,806	21,500	7,645			9/13
13/7/17	37.80	3,290,956	21,200	7,538			9/13
13/7/18	38.34	4,838,591	21,700	7,716			9/13
13/7/19	38.45	6,043,621	20,600	7,324			9/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

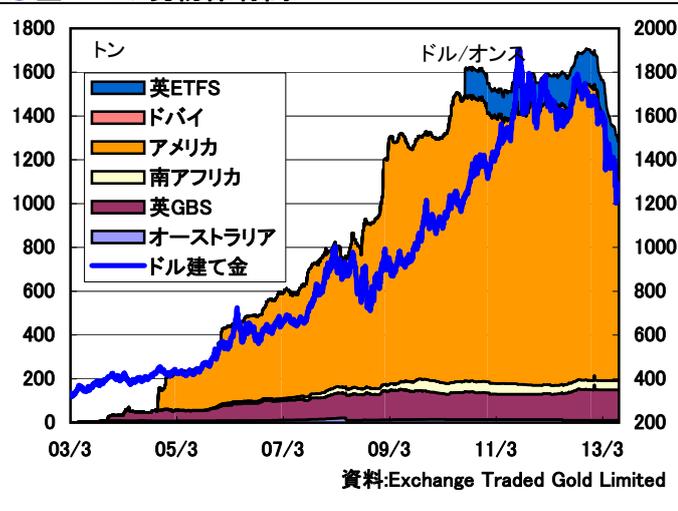
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月17日時点で1280.56トンとなり、前週末比2.89トン減少した。2009年9月以来の低水準となった。米国で3.01トン減少、南アで0.11トン増加した。米連邦準備理事会(FRB)の量的緩和(QE)縮小見通しを受けて投資資金の流出が続いている。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比24.00トン増の1万0209.00トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同変わらずの855.12トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの553.27トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/07/11	11.16	138.13	152.66	42.43	939.08	0.00	1283.46	1,286.50
13/07/12	11.16	138.13	152.66	42.43	939.08	0.00	1283.46	1,284.70
13/07/15	11.16	138.13	152.66	42.54	939.08	0.00	1283.57	1,284.08
13/07/16	11.16	138.13	152.66	42.54	937.57	0.00	1282.06	1,291.05
13/07/17	11.16	138.13	152.66	42.54	936.07	0.00	1280.56	1,275.73

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(17日現物保有は179.00トン)、米ETFセキュリティーズ(17日30.18トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/07/11	19.49	12,494,658	10,125.0
13/07/12	19.21	14,253,000	10,185.0
13/07/15	19.28	4,270,476	10,185.0
13/07/16	19.33	6,558,688	10,185.0
13/07/17	18.66	15,554,946	10,209.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 17日855.12トン、NY 17日553.27トン)。

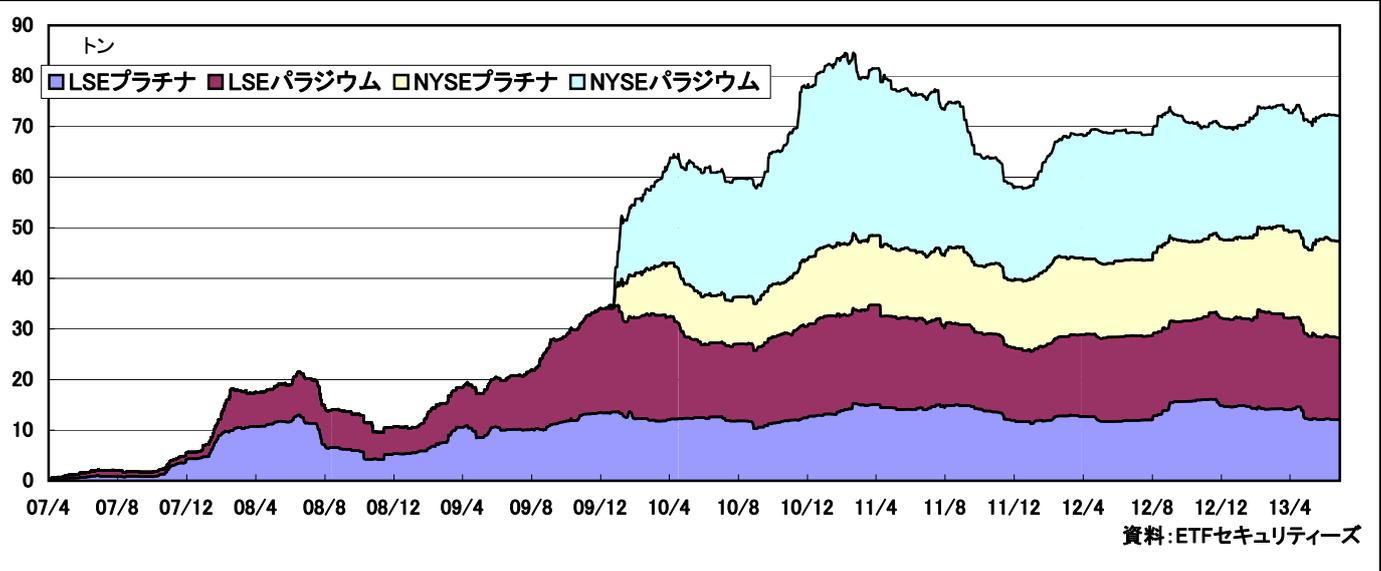
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月18日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのパラジウムETF残高は増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は17日時点でプラチナが12.10トン、パラジウムが16.20トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は17日時点でそれぞれ19.03トン、24.97トンとなり、前週末比でプラチナが変わらず、パラジウムは0.15トン増加した。

南アの鉱山会社の賞金交渉で先行き懸念が残るが、プラチナETFへの投資資金流入はなかった。一方、パラジウムETFは米自動車販売好調見通しなどを背景に買われた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/07/11	12.14	16.20	853.88	127.61	19.03	24.82
13/07/12	12.10	16.20	855.12	127.61	19.03	24.82
13/07/15	12.10	16.20	855.12	127.44	19.03	24.82
13/07/16	12.10	16.20	855.12	127.44	19.03	24.82
13/07/17	12.10	16.20	855.12	127.34	19.03	24.97

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月18日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。